

2025年度
助産別科
入学者選抜問題
小児看護学

試験開始の合図があるまでに、次の注意事項をよく読んでください。

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないでください。
2. 解答用紙は、マーク用解答用紙と記述用解答用紙が両面に印刷されています。
マーク式の問題はマーク用解答用紙に以下の例のようにマークしてください。
(例)

解答										
1	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
2	①	②	③	●	●	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

※各問題に解答の数を示しています。それ以外の答えの数をマークしても正解にはなりません。

記述式の問題は記述用解答用紙に記入してください。

3. 机の上には、受験票・鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り（電動式は除く）・時計（時計機能だけのもの）・眼鏡以外のものは置かないでください。
 4. 問題・解答用紙の両方に必ず受験番号・氏名を記入してください。また、受験番号をマークしてください。提出の前には記入漏れがないか再度確認してください。
 5. 問題は全問解答必須です。
 6. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明・ページの落丁・乱丁に気付いた場合、また問題の内容について質問などのある場合には、手を挙げて監督者に知らせてください。
 7. 問題冊子の余白等は適宜利用して構いません。
 8. 配布された問題・解答用紙は試験終了後回収しますので、持ち帰らないでください。
- ◇携帯電話は、電源を切ったうえで鞆の中にしまってください。

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

【問題1】 子どもの貧困について適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. 18歳未満の貧困率を子どもの貧困率という
2. 2021年の子どもの貧困率は11.5%となった
3. 2021年時点で子どもの9人に1人が貧困状態にある
4. 2021年にOECD加盟先進国43か国の子どもの貧困数は3,900万人に減った

【問題2】 ヤングケアラーについて適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. ケア開始の時期は高校生が最も多い
2. 遊び・学習・部活などの時間が確保できない
3. 大人が担うと想定されているような家事や家族の世話と全責任を日常的に担う
4. 表面化しにくい理由の一つに支援者の先入観（ケアをしているのは大人）がある

【問題3】 子どもの免疫グロブリンについて適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. IgAは10歳ごろに成人と同じレベルに達する
2. IgMは1歳ごろに成人と同じレベルに達する
3. IgAとIgGは分子量が大きく胎盤を通過しない
4. IgGは6歳ごろに成人と同じレベルに達する

【問題4】 子どもに多い感染症の説明で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 風疹は解熱と同時に発疹が出現する
2. 突発性発疹は発熱と同時に発疹が出現する
3. 流行性耳下腺炎は高熱と同時に唾液腺の腫れと疼痛が出現する
4. リンゴ病は両側の頬が真っ赤になり体の発疹がレース状に拡大する

【問題5】 学校感染症の出席停止期間で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 麻疹は解熱後5日を経過
2. 水痘はすべての発疹が消失するまで
3. 出席停止期間は発熱・発症した日と解熱日を含めない
4. インフルエンザは発症後5日を経過し解熱後3日を経過（幼児期は2日）

【問題6】 母子保健に関する統計の説明で適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. 出生率は人口1,000に対する出生数である
2. 人口は合計特殊出生率が2.07～2.08以上で維持する
3. 死産率＝死産数÷(出生数+妊娠22週以降死産数)×1000
4. 合計特殊出生率は1人の女性が15～49歳までに産む子どもの数の平均である

【問題7】 3歳児の微細運動・粗大運動について適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. まるを描く
2. けんけんできる
3. ジャンプできる
4. 8つの積み木を積む

【問題8】 成長発達の特徴の説明で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 発育急進期は幼児期と思春期にみられる
2. 臨界期は遺伝的因子による影響が発現しやすい
3. 思春期における発育急進期は13歳ごろからである
4. 臨界期は諸機能の獲得・成熟を決定づける時期である

【問題9】 子ども家庭センターについて適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. 育児休業給付金の支給
2. 母子保健・児童福祉機能の一体化
3. 児童育成支援拠点事業（学校や家以外の居場所支援）を新設した
4. 一時預かり事業の拡充として子育て負担軽減を目的にレスパイト利用ができる

【問題10】 脊椎側弯症のアセスメント項目で適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. 膝の高さが左右非対称
2. 肩の高さが左右非対称
3. 左右どちらかの肩甲骨が浮き出している
4. 前屈時に肩甲骨が左右非対称に隆起している

[問題11] ギブス固定後の学童期の患児への対応で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. しびれや痛みがないか尋ねる
2. ギブス側は動かさないように話す
3. ギブスの部分は低くするように話す
4. ギブスが外れるまでベッド上安静を促す

[問題12] 先天性難聴の説明で適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. 先天性難聴の原因の半数以上が風疹の胎児感染である
2. 先天性難聴の発生頻度は出生 1,000 人に 1～2 人である
3. 先天性難聴の半数以上に遺伝子の異常が明らかになっている
4. 新生児聴覚スクリーニング検査は赤ちゃんの出生直後に行われる

[問題13] アトピー性皮膚炎とその対応について適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 不眠や集中力の低下が生じる
2. 皮膚の保護と保温が基本である
3. 新陳代謝を高めるために長時間入浴する
4. 汗をかかないように運動や外遊びを避ける

[問題14] ダウン症で起こりやすい合併症と健康管理で適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. 呼吸器などの感染症予防のために人込みを避ける
2. 斜視・屈折異常に対して計画的に視覚検査を受ける
3. 頸椎不安定性に対して1歳ごろに頸椎の X 線検査を受ける
4. 滲出性中耳炎になりやすいため定期的に耳鼻科で耳垢を除去する

[問題15] 情緒・社会的機能について適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. 1歳ごろには喜びや嫉妬も示すようになる
2. トマスとチェスらは乳幼児の気質を4つのタイプに分類した
3. 3歳ごろからは少しの間であればがまんして人に譲ることができる
4. マーラーは分離固体化理論で3歳ごろまでの乳幼児期の精神発達を説明した

[問題16] ロタウイルスで入院となった2歳8か月の女児。看護師がバイタルサイン測定で訪室すると泣きだした。看護師の対応で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. そのまま測定する
2. バスタオルで抑制して測定する
3. 他の看護師に測定を代わってもらう
4. ぬいぐるみに話しかけるなど児が慣れるのを待って測定する

[問題17] 児童福祉法に規定されているのはどれか。1つ選べ。

1. 養育医療
2. 母子手帳の交付
3. 妊産婦の保健指導
4. 小児慢性特定疾患助成事業

[問題18] 生歯の説明で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 乳歯は2歳までに20本生える
2. 永久歯は6歳ごろに中切歯から生え始める
3. 永久歯は12歳半～13歳半ごろ28本生える
4. 永久歯の形成開始時期は幼児期前半に行われる

[問題19] 先天性胆道閉塞を疑う便の性状はどれか。1つ選べ。

1. 暗赤色
2. 灰白色
3. 黒緑色
4. イチゴゼリー

[問題20] パーセンタイルの判定基準の説明で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 50パーセンタイルは平均値である
2. 50パーセンタイル値は標準値である
3. 50パーセンタイル値は中央値である
4. 3パーセンタイル未満と95パーセンタイルを超える者は要経過観察である

[問題21] 頭部と胸部の説明で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 出生時の頭囲は胸囲とほぼ等しい
2. 乳児の胸郭の断面は楕円形である
3. 頭囲は左右の眉間の直上と後頭結節を通り測定する
4. 頭囲は2歳ごろまで急速に増えそれ以降はゆっくりとした増加となる

[問題22] ネフローゼ症候群（急性期）の看護で適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. 皮膚の損傷や感染徴候に注意する
2. 腹痛などの消化器症状の有無を観察する
3. 床上安静による血栓症の早期発見に努める
4. タンパク質・塩分・水分制限について説明する

[問題23] 腰椎穿刺の説明で適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. 第3～4腰椎間に穿刺する
2. 脳ヘルニアや神経損傷の合併症がある
3. 頭蓋内圧亢進症状がある場合は禁忌である
4. 終了後24時間は頭部を水平にして安静臥床させる

[問題24] 小児喘息についての説明で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 基本的病態は気道の急性炎症である
2. 吸気延長を伴う呼吸困難が観察される
3. 発作がなくても長期管理薬を持続する
4. 運動は発作の誘因になるため水泳はしない

[問題25] 細菌性髄膜炎の症状や対応として適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. ブルンベルグ徴候
2. 発熱・頭痛・嘔吐
3. 項部硬直・ケルニッヒ徴候
4. 肺炎球菌やHibワクチンの推奨

[問題26] 熱傷面積の算出方法について適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 9の法則は頸部、顔面、頭部の9か所を9%で算出する
2. ハインリッヒの法則は年齢に関係なく使用することができる
3. 5の法則は頭部の面積の割合が大きい幼児に使用されることが多い
4. 手掌法は広範囲の評価に適し患者の手の平の面積を1%として算出する

[問題27] 熱傷深度Ⅲ度の説明で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 瘢痕拘縮が生じる
2. 治癒には10日間を要する
3. 水疱形成がみられるが壊死には至らない
4. 強い疼痛・灼熱感・知覚鈍麻の症状が出現する

[問題28] 幼児の視野について適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 上下70度・左右90度
2. 上下90度・左右90度
3. 上下100度・左右120度
4. 上下120度・左右150度

[問題29] 熱中症におけるⅢ度の対応で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 救急車を要請する
2. 冷所で安静にする
3. 水分や塩分を補給する
4. 腋下・大腿・頸部を冷やす

[問題30] 日常生活習慣の自立について誤っているのはどれか。1つ選べ。

1. 2歳ごろには大人をまねて遊び感覚で手を洗う
2. 3歳ごろには自分で手を洗い拭くことができる
3. 2～3歳ごろからガラガラうがいができるようになる
4. 3歳では衣服や靴の前後左右を間違えることがある

[問題31] 川崎病の症状や治療等の説明で適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. グロブリン療法を行う
2. 4歳未満の乳幼児に多い
3. 20%に冠動脈瘤の形成が生じる
4. 両側眼球結膜の充血等特有の6症状のうち5つ以上の症状で診断する

[問題32] 口唇口蓋裂に関する説明で適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. 滲出性中耳炎に罹りやすい
2. 哺乳障害や言語障害が生じる
3. 出生1,000人対1人の頻度でみられる
4. 15～20%に心臓の合併症がみられる

[問題33] 体重11kgの幼児に必要な1日の水分摂取量で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 550 mL
2. 890 mL
3. 1,100 mL
4. 1,650 mL

[問題34] 児童憲章について適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 保護者の責務を定めている
2. 違反すると罰則規定がある
3. 児童が人として尊ばれることを定めている
4. 児童の権利に関する条約を受けて制定された

[問題35] 乳幼児の採尿パックのはり方について適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. 採尿パックに少し空気を入れてはる
2. 採尿パックをはる前に皮膚状態を観察する
3. 採尿パックは腹側に折り込んでおむつをあてる
4. 早朝の寝ている間や昼寝の前に採尿パックをはる

[問題36] 子どもの成熟で乳幼児期にほぼ完成するのはどれか。1つ選べ。

1. 神経系
2. 生殖器系
3. リンパ系
4. 内分泌器系

[問題37] 新生児の頭蓋骨の特徴について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 前後径が長い
2. 4つの泉門がある
3. 大泉門は生後半年頃に閉鎖する
4. 頭蓋冠（頭蓋骨）は5つの骨で構成される
5. 左右の前頭骨と左右の頭頂骨のつなぎ目はラムダ縫合である

[問題38] 小児の体重当たりの尿量（mL/kg/日）で正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 新生児～6か月 —— 60
2. 6か月～5歳 —— 40
3. 5～10歳 —— 30
4. 思春期 —— 30

[問題39] 小児の痛みについて正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 新生児の痛みを把握する指標はない
2. 薬物療法よりも非薬物療法を優先する
3. 遊びは痛みに対する非薬理的ケアの1つである
4. 過去の痛みの経験と現在の痛みの訴えには関係がない
5. 3歳ごろから痛みの自己申告スケールの使用が可能である

[問題40] 小児に対する看護技術について正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 静脈血採血では20Gの針を用いる
2. 頭位測定は仰臥位でも座位でもよい
3. 立位での身長測定では、耳・鼻が水平位となるよう頭部を固定する
4. 9歳以上の小児の血圧測定では、幅が9cmのマンシェットを使用する

【問題41】 低出生体重児のポジショニングのとり方で誤っているのはどれか。1つ選べ。

1. 上下肢の屈曲
2. 体軸が一直線上
3. 後頭部を保持する
4. 臀部と足底が一直線上
5. 側臥位では鼻と喉が一直線

【問題42】 病院で患児の死を看取る10歳の姉への対応で最も適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 母親の支えになるよう伝える
2. 患児に会わせないよう配慮する
3. 姉が気持ちを表現することを助ける
4. 両親に姉の前で動揺しないよう伝える

次の文を読み [問題43] [問題44] [問題45] に答えなさい。

Aちゃん(2歳0か月、女児)。昨日から下痢と嘔吐を繰り返し、食事が摂れなくなったため、母親に抱かれて小児科外来を受診した。診察の結果、ウイルス性胃腸炎と診断され入院した。入院時、体温38.2℃、呼吸数36/分、心拍数136/分であった。1週前の保育所の身体測定では身長89cm、体重12.0kgであった。個室隔離とし、点滴静脈内注射による持続輸液が開始された。

[問題43] Aちゃんの体重を測定したところ11.6kgであった。皮膚の状態は前腕をつまむとすぐもどる。尿検査のため採尿パックを貼ると黄色の尿が10mL採取された。Aちゃんは、診察と処置が行われている間、ずっと母親に抱かれて泣いており、涙していた。

Aちゃんのアセスメントで正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 脱水症状はない
2. 軽度脱水である
3. 重度脱水である
4. 中等度脱水である

[問題44] 入院翌日。Aちゃんは活気がなく臥床している。下痢症状は改善し嘔吐もみられなくなったが、時々顔をしかめており、母親は「まだおなかが痛いみたいです」と看護師に話す。

Aちゃんの痛みへの対応で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 食事摂取を促す
2. 日中も部屋を暗くする
3. 1人で過ごすようにする
4. Aちゃんが好きな絵本を読み聞かせる

[問題45] Aちゃんは、排泄が自立していないため紙オムツを使用している。看護師が殿部を観察すると発赤とびらんがみられた。

Aちゃんへの看護で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 布オムツを使用する
2. 38～39℃の湯で殿部浴を行う
3. オムツを外し、殿部を開放しておく
4. アルコール入りのおしり拭きで殿部の清拭を行う

